

M i n i D i s c l o s u r e

www.first-bank.co.jp

第100期 ミニディスクロージャー誌

営業のご報告

平成22年4月1日－平成23年3月31日

 富山第一銀行



当行の概要

設立年月日	昭和19年10月1日
資本金	80億円
本店	富山市総曲輪二丁目2番8号
店舗数	67店
従業員数	774名
	(平成23年3月31日現在)

<http://www.first-bank.co.jp/>

CONTENTS

ごあいさつ	3
経営理念・中期経営計画	4
業績ハイライト(単体)	5
資産の健全性	6
地域密着型金融の推進	7
地域への貢献	8
連結貸借対照表	10
連結損益計算書及び連結包括利益計算書	10
連結株主資本等変動計算書	11
貸借対照表	12
損益計算書	12
株主資本等変動計算書	13
株式のご案内	14
役員	14
連結子会社の状況	14
店舗のご案内	15
店舗外ATMのご案内	16
お知らせ	16

ごあいさつ

皆さまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、3月11日に発生した東日本大震災の被害を受けられました皆さまには、お見舞い申し上げますとともに一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

ここに当行第100期の営業の概況と決算の状況につきましてご報告申し上げます。

平成22年度の日本経済は、日銀による金融緩和政策が続く中、前半は旺盛な新興国の需要による輸出の増加や、エコカー減税、エコポイント制度を活用した特需から、着実な回復を続けました。

また、年度半ばには急激な円高進行により足踏み状態となりましたが、秋以降には生産や輸出が改善し、日銀は2月の政策決定会合で「景気は確実に前進している」との見方を示しました。

しかし、3月11日の東日本大震災の発生、それに伴う原子力発電所の事故発生により、個人消費など需要が落ち込むとともに生産活動も大きく後退しました。現状、電力の安定供給に不安があるうえ、大震災からの本格的な復興も進んでいないため、当面は厳しい経済情勢が続くものと予想せざるを得ません。こうした状況からの早期の脱却と復興の本格化に向けた取り組みを進めることが国民的な課題となっております。

このような金融経済環境のなかで、当行では本年4月より「お客さまとのかかわりあいを深め」「選ばれるサービスを提供し」そして「お客さま、株主さまとともに発展する」を基本方針とした第12次中期経営計画をスタートさせました。これにより経営体力の強化を図るとともに、多様化・高度化するお客さまのニーズにより一層的確に対応できる体制を整え、地域経済の活性化、地域社会の発展に寄与してまいりたい所存でございます。

今後とも何卒一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



取締役頭取

横田 格

取締役会長

佐藤 純二

平成23年6月

第12次中期経営計画

Get Forward 2014

～地域の未来へ、皆さまとともに～

■ 経営理念

1. クリア(透明)に

2. サウンド(健全)に

3. フェア(公平)に

■ 経営ビジョン

1. 営業基盤の強化を図り、地域により存在感のある銀行を目指します。
2. お客様のニーズに即応できる体制を作り、地域で一番頼られる金融機関としてのイメージを定着させてまいります。
3. 行員一人ひとりが高い勤労意欲と向上心を持ち、他行に負けないサービスの展開により、お客様にとってより魅力あるファーストバンクを目指します。

■ 基本テーマ

揺るぎない経営基盤を確立し、安定的な収益拡大を図ります

■ 取り組みの方向性

お客様への質の高いサービスの提供

**お客様との
かかわりあいを深めます**

お客様のライフステージにあわせた提案ができる、ベストパートナーを目指します。

**お客様に選ばれる
サービスを提供します**

お客様の多様なニーズに対し、真にお役に立つ商品・サービスを提供します。

**お客様とともに
発展します**

強い経営基盤を糧にお客様を支援し、地域の皆さまとともに発展・前進していきます。

経営の更なる効率化

業務の見直しを図ります

ローコストオペレーションの徹底により生産性を高めます。

安定的な配当金支払

株主とともに発展します

企業価値を高めるとともに、積極的な情報開示に努めます。

■ 重点施策

営業力強化施策

地域シェア
の拡大

法人融資
営業の強化

個人融資
営業の強化

預かり資産
の増強

機能強化施策

店舗戦略と
営業体制
の見直し

BPRの
徹底

組織力の
強化

リスク管理
態勢の強化

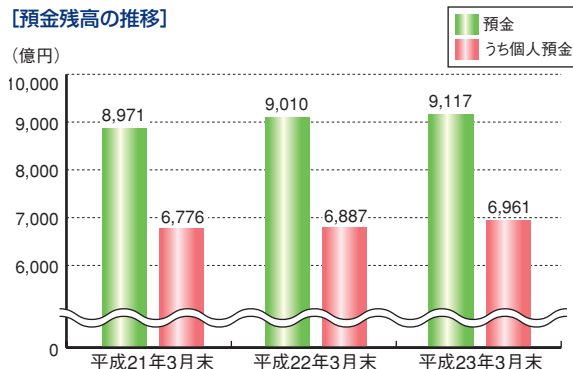
適切な
有価証券
運用

業績ハイライト(単体)

預金残高について

より一層地域に密着した営業活動を展開いたしました結果、預金残高は前年同期比106億円増加し9,117億円となりました。同様に個人預金は74億円増加し6,961億円となりました。

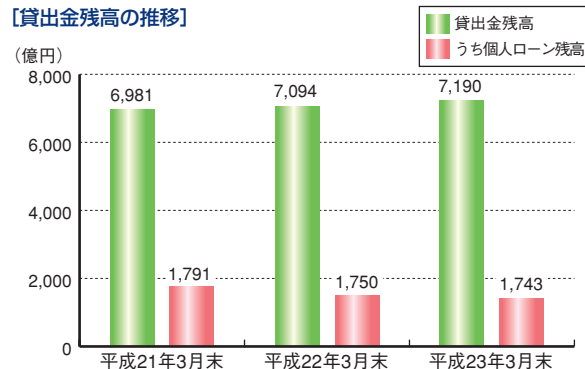
[預金残高の推移]



貸出金残高について

地方公共団体、地元中小企業等を中心とした資金需要にお応えいたしました結果、貸出金残高は前年同期比96億円増加し7,190億円となりました。個人ローンにつきましては、住宅資金等に積極的にお応えいたしました。前年同期比6億円減少し1,743億円となりました。

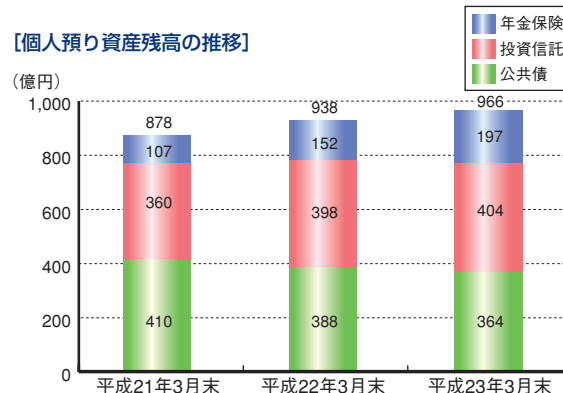
[貸出金残高の推移]



個人預り資産残高について

年金保険、投資信託、公共債等の窓口販売を積極的に推進いたしました結果、個人預り資産残高は966億円となりました。

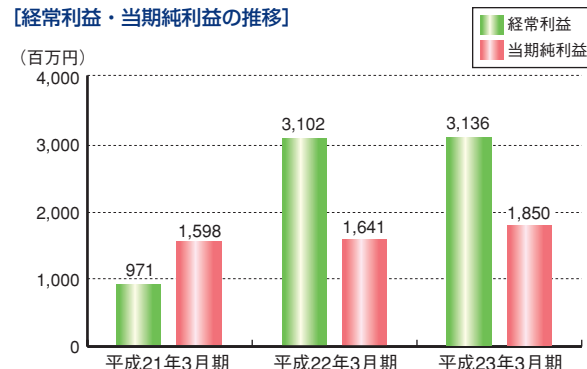
[個人預り資産残高の推移]



経常利益・当期純利益について

利回りの低下から資金運用収益は減少しましたが、不良債権処理費用等が減少したことから、経常利益は前年同期比33百万円増加し31億36百万円となりました。同様に、当期純利益は2億9百万円増加し18億50百万円となりました。

[経常利益・当期純利益の推移]



資産の健全性

格付け機関より高い評価を得ています

当行は、株式会社日本格付研究所より、長期優先債務に対する格付「A（シングルAフラット）」を取得しておりますが、平成23年2月の見直しにおいても同格付けを維持しております。

格付け

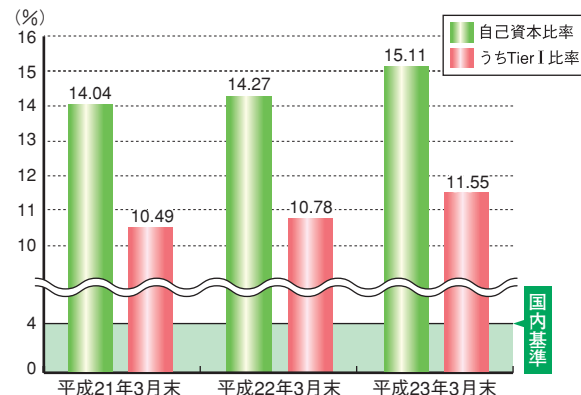
企業などが発行する債券（社債等）や銀行預金の元金・利息支払いの安全度を、第三者の格付け機関が判断し、記号で示したものです。企業の安全度を客観的に評価したのものとして、重要な指標となっています。



自己資本比率は健全基準を大幅にクリアする15.11%

当行の自己資本比率は15.11%と国内基準で求められている4%を大幅に上回っています。また、基本的項目（本来の自己資本）で算出したTier I 比率でも11.55%と国内基準の2倍以上の高い水準で推移しています。さらに子会社4社を含めた連結自己資本比率は15.64%と一層安定した水準を維持しております。

【自己資本比率の推移（単体）】

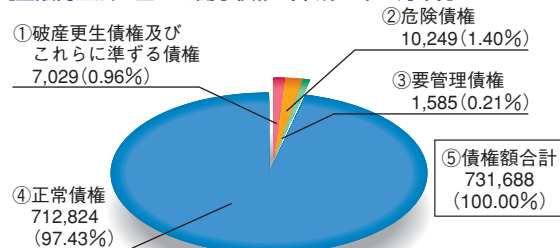


資産内容の一層の健全化に努めています

● 金融再生法に基づく開示債権 (単位: 百万円)

	平成21年3月末	平成22年3月末	平成23年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,747	7,281	7,029
危険債権	9,725	9,445	10,249
要管理債権	5,148	1,808	1,585
小計 (A)	21,621	18,535	18,864
正常債権	694,181	705,507	712,824
債権額合計 (B)	715,803	724,042	731,688
小計の債権額に占める割合 (A)/(B)	3.02%	2.55%	2.57%
保全額 (C)	17,543	14,979	15,256
貸倒引当金	7,136	6,622	5,970
担保・保証等	10,406	8,356	9,286
保全率 (C)/(A)	81.13%	80.81%	80.87%

【金融再生法に基づく開示債権（平成23年3月末）】



(単位: 百万円)
(%)は債権額合計に占める比率

地域密着型金融の推進

金融円滑化に向けた取組み

平成21年12月の「中小企業金融円滑化法」の趣旨を踏まえ、地域金融機関として金融の円滑化に寄与することが社会的使命であると位置づけ、借入れ条件の変更などに関するご相談・ご要望に対し迅速、且つ積極的に対応しています。

中小企業金融円滑化法に基づく措置の実施状況

●貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数及び額

〔債務者が中小企業者である場合〕

(金額単位：百万円)

	平成22年3月末		平成23年3月末	
	件数	金額	件数	金額
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数及び額	832	12,128	3,846	60,400
うち、信用保証協会等による債務の保証を受けていなかった貸付債権の数及び額	454	8,977	2,080	46,568
うち、実行に係る貸付債権の数及び額	402	7,687	1,997	45,434
うち、信用保証協会が条件変更対応保証を応諾する旨の判断を示した貸付債権の数及び額	0	0	0	0
うち、謝絶に係る貸付債権の数及び額	0	0	22	391
うち、信用保証協会が条件変更対応保証を応諾する旨の判断を示した貸付債権の数及び額	0	0	0	0
うち、審査中の貸付債権の数及び額	47	1,261	30	307
うち、取下げに係る貸付債権の数及び額	5	29	31	435
うち、信用保証協会等による債務の保証を受けていた貸付債権の数及び額	378	3,150	1,766	13,831
うち、実行に係る貸付債権の数及び額	252	1,813	1,603	12,550
うち、謝絶に係る貸付債権の数及び額	14	85	61	461
うち、信用保証協会等が債務の保証を応諾する旨の判断を示した貸付債権の数及び額	0	0	9	91
うち、審査中の貸付債権の数及び額	102	1,173	58	465
うち、取下げに係る貸付債権の数及び額	10	78	44	354

〔債務者が中小企業者であって、当該中小企業者に対し他の金融機関も貸付債権を有する場合〕

	平成22年3月末		平成23年3月末	
	件数	金額	件数	金額
信用保証協会等による債務の保証を受けていなかった貸付債権に係る債務者のうち他の金融機関に対しても法の施行日以後に貸付けの条件の変更等の申込みが行われたことを確認することができた者から、貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数及び額	264	5,283	1,161	29,669
うち、実行に係る貸付債権の数及び額	222	4,519	1,108	28,824
うち、信用保証協会が条件変更対応保証を応諾する旨の判断を示した貸付債権の数及び額	0	0	0	0
うち、謝絶に係る貸付債権の数及び額	0	0	13	303
うち、他の金融機関により法の施行日以後になされた貸付けの条件の変更等の実行を認識していた場合の貸付債権の数及び額	0	0	7	226
うち、審査中の貸付債権の数及び額	38	753	21	247
うち、取下げに係る貸付債権の数及び額	4	11	19	293

〔債務者が住宅資金借入者である場合〕

	平成22年3月末		平成23年3月末	
	件数	金額	件数	金額
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数及び額	99	1,370	277	3,753
うち、実行に係る貸付債権の数及び額	55	820	234	3,256
うち、謝絶に係る貸付債権の数及び額	1	26	11	144
うち、審査中の貸付債権の数及び額	36	468	11	107
うち、取下げに係る貸付債権の数及び額	7	55	21	245

※金額欄は、百万円単位（切り捨て）にて記載しております。

※「中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律」第7条第1項に規定する説明書類を、平成22年8月12日に公表いたしましたが、その内容の一部誤りがありましたので、訂正いたしました。

※上記表は、訂正を反映させた数値を記載しております。

金融円滑化相談フリーダイヤル

☎ 0120-462-770

受付時間 平日 9:00～17:00

休日 10:00～17:00

(1月1日～1月3日は除きます)

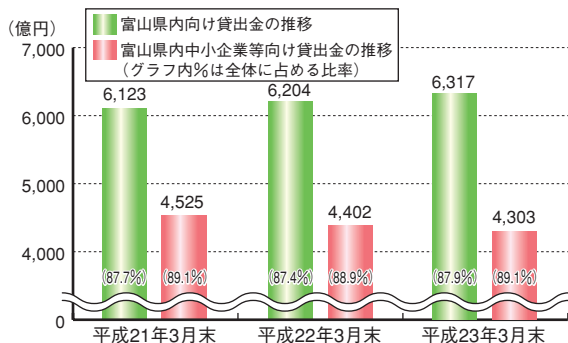
金融円滑化に係るお客様からの相談をお受けする窓口を設置しています。

今までもこれからも、地域の皆さまとともに。

富山県内向け貸出金の推移

平成23年3月末の富山県内向け貸出金残高は6,317億円、貸出金全体に占める比率は87.9%となりました。

また、富山県内中小企業等への貸出金残高は4,303億円、中小企業等貸出金全体に占める比率は89.1%となりました。



基金及び財団による支援

富山ファーストバンク社会福祉基金による平成23年度の助成は14団体、金額は3,465千円となりました。

また、富山第一銀行奨学財団では、平成23年度は36研究機関に総額15,470千円の助成を決定いたしました。

【富山ファーストバンク社会福祉基金】

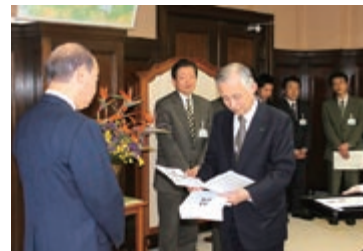
	平成21年度	平成22年度	平成23年度
助成先数	9団体	13	14
助成金額	2,846千円	3,435	3,465

【富山第一銀行奨学財団】

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
助成部門	助成先数	40機関	33	36
	助成金額	18,720千円	13,970	15,470
	奨学金	4,314千円	4,892	4,015
	金額計	23,034千円	18,862	19,485

東日本大震災の被災地支援

東日本大震災の被災地支援で、日本赤十字社東部に義援金1千万円と、富山県に寄付金1千万円を贈呈いたしました。



目録贈呈

「新型ATM」の更新

お客様の利便性及びセキュリティ向上のため平成23年3月までに全てのATMを新型ATMへ切り替えました。

「視覚障がい者対応電話」が全台標準装備となっております。



ATMコーナー

ATMネットワークの拡充

当行は既に、セブン銀行と提携しておりましたが、平成23年4月26日より、お客様の利便性向上を図るため、新たにローソンでのコンビニATMサービスを開始いたしました。



地域への貢献

研究成果発表会

平成22年6月8日、富山第一銀行奨学財団では、富山国際会議場において平成21年度に研究助成を受けた先生方の「研究成果発表会」を開催いたしました。今回で4回目の開催となりました。



発表会の様子

富山大学の地域再生塾をサポート

平成22年9月3日、富山大学において地域再生塾「高度差4000」のミニフォーラムを開催いたしました。当行は富山大学民間等共同研究員として参加し、実務運営を行っております。



ミニフォーラムの様子

FITネット商談会

平成22年11月10日、富山産業展示館において当行、北國銀行、福井銀行の3行共同にて「第6回FITネット商談会～FIT BIZ2010～」を開催いたしました。

今回のテーマは「世界に誇る北陸の技」といたしました。



オープニングのテープカット

富山まつりへの参加

平成22年8月7日、「第50回富山まつり」「越中おわら踊り」街流しが行われ、当行から137名の踊り手が参加しました。

猛暑にも負けず優雅な踊りを披露し「最優秀賞」を受賞致しました。



おわら街流し

小学生図画コンクール

小学生図画コンクール「わたしのママ・パパをかきましよう」は、各小学校より、毎年根強いご要望をいただいております。おかげさまで49回を数えました。

応募数 169校・7,073点



作品展示の様子

金銭教育の出前講座開催

お金を大切に使う気持ちを養うため小学生を対象とした金銭教育教室を開催しております。

平成22年度は、25校で41回開催し手作りの紙芝居を使って、子供たちにお金の大切さを教えました。



金銭教育教室での紙芝居

連結貸借対照表

(平成23年3月31日現在)

(単位：百万円)

科目	金額
資産の部	
現金預け金	12,510
コールローン及び買入手形	22,249
商品有価証券	198
金銭の信託	800
有価証券	268,509
貸出金	708,650
外国為替	852
リース債権及びリース投資資産	9,088
その他資産	6,852
有形固定資産	9,301
建物	1,447
土地	6,065
その他の有形固定資産	1,787
無形固定資産	321
ソフトウェア	258
その他の無形固定資産	63
繰延税金資産	6,825
支払承諾見返	4,065
貸倒引当金	△9,202
資産の部合計	1,041,025
負債の部	
預金	911,535
譲渡性預金	4,188
コールマネー及び売渡手形	25,200
借入金	22,401
外国為替	0
その他負債	4,543
役員賞与引当金	26
退職給付引当金	3,107
睡眠預金払戻損失引当金	66
偶発損失引当金	78
再評価に係る繰延税金負債	1,269
支払承諾	4,065
負債の部合計	976,481
純資産の部	
資本金	8,000
資本剰余金	5,433
利益剰余金	49,496
自己株式	△ 266
株主資本合計	62,663
その他有価証券評価差額金	△2,435
土地再評価差額金	1,459
その他の包括利益累計額合計	△ 976
少数株主持分	2,857
純資産の部合計	64,544
負債及び純資産の部合計	1,041,025

連結損益計算書及び連結包括利益計算書

(連結損益計算書)

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで) (単位：百万円)

科目	金額
経常収益	
資金運用収益	18,238
貸出金利息	12,706
有価証券利息配当金	5,487
コールローン利息及び買入手形利息	37
預け金利息	0
その他の受入利息	6
役員取引等収益	1,974
その他業務収益	7,910
その他経常収益	713
経常費用	25,238
資金調達費用	2,019
預金利息	1,690
譲渡性預金利息	0
コールマネー利息及び売渡手形利息	14
借入金利息	312
その他の支払利息	1
役員取引等費用	874
その他業務費用	6,002
営業経費	12,031
その他経常費用	4,310
貸倒引当金繰入額	278
その他の経常費用	4,031
経常利益	3,597
特別利益	
固定資産処分益	4
負ののれん発生益	549
償却債権取立益	238
特別損失	163
固定資産処分損	9
減損損失	46
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	107
税金等調整前当期純利益	4,226
法人税、住民税及び事業税	136
法人税等調整額	1,299
法人税等合計	1,436
少数株主損益調整前当期純利益	2,789
少数株主利益	259
当期純利益	2,529

(連結包括利益計算書)

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで) (単位：百万円)

科目	金額
少数株主損益調整前当期純利益	2,789
その他の包括利益	△1,530
その他有価証券評価差額金	△1,530
包括利益	1,259
親会社株主に係る包括利益	995
少数株主に係る包括利益	264

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
株主資本		その他の包括利益累計額	
資本金		その他有価証券評価差額金	
前期末残高	8,000	前期末残高	△ 901
当期変動額		当期変動額	
当期変動額合計	-	株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,534
当期末残高	8,000	当期変動額合計	△1,534
資本剰余金		当期末残高	△2,435
前期末残高	5,433	土地再評価差額金	
当期変動額		前期末残高	1,493
自己株式の処分	△ 0	当期変動額	
資本剰余金から利益剰余金への振替	0	株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△ 34
当期変動額合計	-	当期変動額合計	△ 34
当期末残高	5,433	当期末残高	1,459
利益剰余金		その他の包括利益累計額合計	
前期末残高	47,385	前期末残高	592
当期変動額		当期変動額	
剰余金の配当	△ 453	株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,569
当期純利益	2,529	当期変動額合計	△1,569
資本剰余金から利益剰余金への振替	△ 0	当期末残高	△ 976
土地再評価差額金の取崩	34	少数株主持分	
当期変動額合計	2,110	前期末残高	3,174
当期末残高	49,496	当期変動額	
自己株式		株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△ 317
前期末残高	△ 254	当期変動額合計	△ 317
当期変動額		当期末残高	2,857
自己株式の取得	△ 15	純資産合計	
自己株式の処分	2	前期末残高	64,332
当期変動額合計	△ 12	当期変動額	
当期末残高	△ 266	剰余金の配当	△ 453
株主資本合計		当期純利益	2,529
前期末残高	60,565	自己株式の取得	△ 15
当期変動額		自己株式の処分	2
剰余金の配当	△ 453	資本剰余金から利益剰余金への振替	-
当期純利益	2,529	土地再評価差額金の取崩	34
自己株式の取得	△ 15	株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,886
自己株式の処分	2	当期変動額合計	211
資本剰余金から利益剰余金への振替	-	当期末残高	64,544
土地再評価差額金の取崩	34		
当期変動額合計	2,097		
当期末残高	62,663		

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第100期末 貸借対照表

(平成23年 3月31日現在)

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
現金預け金	12,456	預金	911,711
現金	9,330	当座預金	35,195
預け金	3,125	普通預金	247,043
コールローン	22,249	貯蓄預金	28,403
商品有価証券	198	通知預金	6,493
商品国債	167	定期預金	574,801
商品地方債	31	定期積金	7,167
金銭の信託	800	その他の預金	12,607
有価証券	261,536	譲渡性預金	4,188
国債	79,248	コールマネー	25,200
地方債	31,551	借入金	17,800
社債	41,546	借入金	17,800
株式	32,640	外国為替	0
その他の証券	76,549	未払外国為替	0
貸出金	719,059	その他負債	4,833
割引手形	16,334	未決済為替借	142
手形貸付	49,779	未払法人税等	29
証書貸付	589,458	未払費用	2,082
当座貸越	63,488	前受収益	508
外国為替	852	従業員預り金	215
外国他店預け	417	給付補てん備金	6
買入外国為替	7	金融派生商品	56
取立外国為替	428	リース債務	996
その他資産	3,798	資産除去債務	57
未決済為替貸	66	その他の負債	739
前払費用	18	役員賞与引当金	26
未収収益	1,840	退職給付引当金	3,093
金融派生商品	56	睡眠預金払戻損失引当金	66
その他の資産	1,816	偶発損失引当金	78
有形固定資産	9,156	再評価に係る繰延税金負債	1,269
建物	1,376	支払承諾	4,065
土地	5,998	負債の部合計	972,331
リース資産	906	純資産の部	
その他の有形固定資産	875	資本金	8,000
無形固定資産	301	資本剰余金	5,430
ソフトウェア	239	資本準備金	5,430
リース資産	17	その他資本剰余金	-
その他の無形固定資産	44	利益剰余金	48,068
繰延税金資産	6,664	利益準備金	2,444
支払承諾見返	4,065	その他利益剰余金	45,624
貸倒引当金	△ 8,643	別途積立金	38,860
		繰越利益剰余金	6,764
		自己株式	△ 266
		株主資本合計	61,232
		その他有価証券評価差額金	△ 2,527
		土地再評価差額金	1,459
		評価・換算差額等合計	△ 1,067
		純資産の部合計	60,164
資産の部合計	1,032,496	負債及び純資産の部合計	1,032,496

第100期 損益計算書

(平成22年 4月 1日から平成23年 3月31日まで) (単位：百万円)

科目	金額
経常収益	23,414
資金運用収益	18,156
貸出金利息	12,859
有価証券利息配当金	5,254
コールローン利息	37
預け金利息	0
その他の受入利息	6
役務取引等収益	1,972
受入為替手数料	704
その他の役務収益	1,267
その他業務収益	2,604
外国為替売買益	43
国債等債券売却益	1,186
国債等債券償還益	1,283
その他の業務収益	91
その他経常収益	681
株式等売却益	615
金銭の信託運用益	6
その他の経常収益	58
経常費用	20,277
資金調達費用	2,000
預金利息	1,690
譲渡性預金利息	0
コールマネー利息	14
借入金利息	261
その他の支払利息	34
役務取引等費用	898
支払為替手数料	137
その他の役務費用	760
その他業務費用	1,359
商品有価証券売買損	0
国債等債券売却損	4
国債等債券償還損	315
国債等債券償却	1,006
その他の業務費用	31
営業経費	11,773
その他経常費用	4,246
貸倒引当金繰入額	254
貸出金償却	2
株式等売却損	1,781
株式等償却	2,105
その他の経常費用	101
経常利益	3,136
特別利益	240
固定資産処分益	4
償却債権取立益	235
特別損失	163
固定資産処分損	9
減損損失	46
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	107
税引前当期純利益	3,214
法人税、住民税及び事業税	88
法人税等調整額	1,275
法人税等合計	1,363
当期純利益	1,850

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第100期 株主資本等変動計算書

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
株主資本		自己株式	
資本金		前期末残高	△ 254
前期末残高	8,000	当期変動額	
当期変動額	—	自己株式の取得	△ 15
当期変動額合計	—	自己株式の処分	2
当期末残高	8,000	当期変動額合計	△ 12
資本剰余金		当期末残高	△ 266
資本準備金		株主資本合計	
前期末残高	5,430	前期末残高	59,813
当期変動額	—	当期変動額	
当期変動額合計	—	剰余金の配当	△ 453
当期末残高	5,430	当期純利益	1,850
その他資本剰余金		自己株式の取得	△ 15
前期末残高	—	自己株式の処分	2
当期変動額	—	その他資本剰余金から繰越利益剰余金への振替	—
自己株式の処分	△ 0	土地再評価差額金の取崩	34
その他資本剰余金から繰越利益剰余金への振替	0	当期変動額合計	1,418
当期変動額合計	—	当期末残高	61,232
当期末残高	—	評価・換算差額等	
資本剰余金合計		その他有価証券評価差額金	
前期末残高	5,430	前期末残高	△ 939
当期変動額	—	当期変動額	
自己株式の処分	△ 0	株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,587
その他資本剰余金から繰越利益剰余金への振替	0	当期変動額合計	△1,587
当期変動額合計	—	当期末残高	△2,527
当期末残高	5,430	土地再評価差額金	
利益剰余金		前期末残高	1,493
利益準備金		当期変動額	
前期末残高	2,353	株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△ 34
当期変動額	—	当期変動額合計	△ 34
利益準備金の積立	90	当期末残高	1,459
当期変動額合計	90	評価・換算差額等合計	
当期末残高	2,444	前期末残高	554
その他利益剰余金		当期変動額	
別途積立金		株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,622
前期末残高	38,860	当期変動額合計	△1,622
当期変動額	—	当期末残高	△1,067
別途積立金の積立	—	純資産合計	
当期変動額合計	—	前期末残高	60,367
当期末残高	38,860	当期変動額	
繰越利益剰余金		剰余金の配当	△ 453
前期末残高	5,423	当期純利益	1,850
当期変動額	—	自己株式の取得	△ 15
利益準備金の積立	△ 90	自己株式の処分	2
別途積立金の積立	—	その他資本剰余金から繰越利益剰余金への振替	—
剰余金の配当	△ 453	土地再評価差額金の取崩	34
当期純利益	1,850	株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,622
その他資本剰余金から繰越利益剰余金への振替	△ 0	当期変動額合計	△ 203
土地再評価差額金の取崩	34	当期末残高	60,164
当期変動額合計	1,340		
当期末残高	6,764		
利益剰余金合計			
前期末残高	46,636		
当期変動額	—		
利益準備金の積立	—		
別途積立金の積立	—		
剰余金の配当	△ 453		
当期純利益	1,850		
その他資本剰余金から繰越利益剰余金への振替	△ 0		
土地再評価差額金の取崩	34		
当期変動額合計	1,431		
当期末残高	48,068		

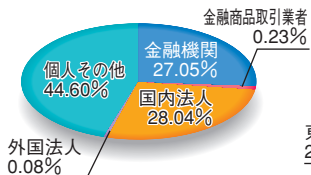
(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(平成23年6月30日現在)

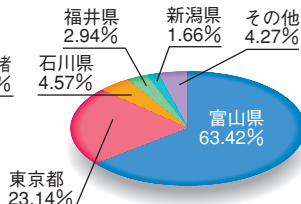
1. 株式の状況 (平成23年3月31日現在)

- | | |
|----------------|--------------|
| (1) 発行する株式の総数 | 180,000,000株 |
| (2) 発行済株式の総数 | 60,809,700株 |
| (3) 当期中の名義書換件数 | 259件 |
| (4) 当期中の名義書換株数 | 1,277,670株 |
| (5) 株主数 | 5,632名 |

[所有者別株式数]



[地域別株式数]



2. 決算日

毎年3月31日

3. 定時株主総会

毎年6月に開催いたします。

4. 配当金受領株主確定日

- (1) 利益配当金 毎年3月31日
- (2) 中間配当金 毎年9月30日

なお、配当金のお受け取りには、お近くの当行本支店の預金口座へ振込のご指定をいただきますと、お受け取りが早くてまちがいもなくご利用いただけます。

5. 基準日

定時株主総会については3月31日といたします。
その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。

6. 公告掲載新聞名

富山市において発行する北日本新聞

7. 株式取扱手数料

- (1) 株式名義書換 無料
- (2) 新券交付 株券1枚につき200円
- (3) 株券喪失登録 1件につき 3,000円
株券1枚につき360円

8. 株主名簿管理人・事務取扱場所・取次所

- (1) 株主名簿管理人
(〒100-0005) 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
- (2) 同事務取扱場所
(〒100-0005) 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
- (3) 同 連 絡 先 (郵便物送付先及び電話照会先)
(〒137-8081) 東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)
- (4) 同 取 次 所
三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店

取締役

代表取締役会長	金 岡 純 二
代表取締役頭取	横 田 格
取締役常務執行役員	橋 本 一 次
取締役常務執行役員	稲 垣 義 雄
取締役常務執行役員	藤 岡 正 紀
取 締 役	南 茂 敬
取 締 役	浅 野 博 文
取 締 役	釣 安 孝
取 締 役	柴 田 栄 文
取 締 役	沢 田 貢

監査役

常 勤 監 査 役	津 根 憲 正
常 勤 監 査 役	本 多 正 文
監 査 役	金 岡 克 己
監 査 役	横 山 哲 夫

執行役員

執 行 役 員	藤 澤 繁 幸
執 行 役 員	竹 山 幸 正
執 行 役 員	八 幡 正 之

連結子会社の状況 (平成23年3月31日現在)

会社名/本店所在地	業務内容	資本金	設立年月日
富山ファースト・ビジネス(株) (富山市奥田本町6番35号(富山ファイナンスビル内))	現金などの精査・整理 労働者派遣事業等	百万円 10	昭和63年2月13日
富山ファースト・リース(株) (富山市掛尾町626番地(ファーストバンク・グリーンビル5F))	リース業務等	40	昭和59年12月1日
富山ファースト・ディーシー(株) (富山市掛尾町626番地(ファーストバンク・グリーンビル6F))	クレジットカード 信用保証業務等	20	昭和62年3月18日
(株)富山フィナンズ (富山市新坂町2番地24)	金銭の貸付業務等	10	昭和29年10月5日

連結子会社である富山ファースト機販株式会社は、平成22年4月1日付で連結子会社である富山ファースト・リース株式会社を存続子会社とする合併をいたしました。

ファースト・バンク店舗のご案内 (平成23年5月31日現在)

富山県内 (57カ店)

★本店営業部	富山市総曲輪二丁目2番8号	(076) 424-1211
本店営業部総曲輪出張所 (資産運用プラザ)	富山市総曲輪一丁目7番15号	(076) 442-8012
ビジネスプラザ支店	富山市総曲輪一丁目7番15号	(076) 433-2120
★ニューセンター支店	富山市牛島新町5番5号	(076) 444-8111
★富山南センター支店	富山市掛尾町626番地	ファーストバンク グリーンビル2F (076) 424-1470
グリーンビル・ ローセンサー支店	富山市掛尾町626番地	ファーストバンク グリーンビル1F (076) 422-6100
●富山駅前支店	富山市新富町一丁目4番7号	(076) 441-4466
●堤町支店	富山市堤町通り二丁目2番15号	(076) 423-7691
●石金支店	富山市石金三丁目1番1号	(076) 424-1786
●五福支店	富山市五福1916番地	(076) 431-8086
●小泉支店	富山市西中野本町1番10号	(076) 423-8381
●下新支店	富山市千代田町9番14号	(076) 432-3651
●東町支店	富山市東町一丁目5番1号	(076) 421-2311
岩瀬支店	富山市東岩瀬町295番地	(076) 437-7124
水橋支店	富山市水橋町25番地の4	(076) 478-2141
堀支店	富山市下堀54番地	(076) 423-2230
問屋町支店	富山市問屋町二丁目11番38号	(076) 451-1177
荏原支店	富山市向新庄200番27	(076) 423-8540
月岡支店	富山市開発201番地	(076) 429-5511
根塚町支店	富山市新根塚町一丁目5番25号	(076) 491-2233
針原支店	富山市金泉寺247番地	(076) 451-2111
呉羽支店	富山市呉羽町7162番地の5	(076) 436-1122
●山室支店	富山市山室187番地の9	(076) 492-1710
北の森支店	富山市森三丁目2番11号	(076) 437-5000
鷺坂支店	富山市婦中町分田88番地の4	(076) 422-1170
●婦中支店	富山市婦中町速星818番地	(076) 466-2121
●八尾支店	富山市八尾町東町2231番地	(076) 454-3141
大沢野支店	富山市上大久保1899番地	(076) 467-2336
上滝支店	富山市上滝288番地	(076) 483-1311
立山支店	中新川郡立山町五百石16番地の1	(076) 463-1235
上市支店	中新川郡上市町三日市47番地の15	(076) 473-1230
●滑川支店	滑川市下小泉町75番地の4	(076) 475-3101
★魚津支店	魚津市釈迦堂一丁目1番18号	(0765) 24-1234
魚津駅前支店	魚津市上村木一丁目1番25号	(0765) 24-4433
●黒部支店	黒部市牧野83番地の1	(0765) 52-1230
●宇奈月支店	黒部市宇奈月温泉243番地	(0765) 62-1019

入善支店	下新川郡入善町入膳5430番地	(0765) 72-1188
泊支店	下新川郡朝日町平柳688番地	(0765) 82-1155
★高岡支店	高岡市丸の内1番12号	(0766) 21-3130
★イオンFB支店	高岡市下伏間江383番地	(0766) 27-1231
●高岡中央支店	高岡市木舟町80番地1	(0766) 22-5678
●昭和町支店	高岡市昭和町三丁目3番20号	(0766) 23-7337
清水支店	高岡市清水町二丁目3番24号	(0766) 24-2526
中川支店	高岡市東中川町1番34号	(0766) 24-6363
大野支店	高岡市大野158番地の1	(0766) 23-2353
福岡支店	高岡市福岡町下糞385番地	(0766) 64-5800
太閤山支店	射水市中太閤山一丁目1番地6	(0766) 56-3688
大門支店	射水市大門104番地3	(0766) 52-5507
●新湊支店	射水市中新湊13番5号	(0766) 84-4124
氷見支店	氷見市丸の内10番24号	(0766) 74-1600
氷見南支店	氷見市柳田2081番地の4	(0766) 91-1200
●砺波支店	砺波市本町2番27号	(0763) 32-3363
●福野支店	南砺市福野1320番地1	(0763) 22-2151
城端支店	南砺市城端158番地1	(0763) 62-1204
井波支店	南砺市山見1739番17	(0763) 82-1525
福光支店	南砺市福光7367番地	(0763) 52-1211
●石動支店	小矢部市本町2番4号	(0766) 67-0581

富山県外 (10カ店)

★金沢支店	金沢市南町6番1号	(076) 221-6131
泉支店	金沢市泉二丁目6番7号	(076) 242-1881
東大通支店	金沢市元町二丁目15番15号	(076) 251-5911
糸魚川支店	糸魚川市本町9番9号	(025) 552-1711
●直江津支店	上越市五智一丁目1番27号	(025) 543-3771
●長岡支店	長岡市城内町二丁目2番地1	(0258) 33-4810
●神岡支店	飛騨市神岡町船津1201番地の3	(0578) 82-1031
●高山支店	高山市本町三丁目58番地	(0577) 32-2820
★東京支店	千代田区内神田二丁目15番11号	(03) 3256-6311
★大阪支店	大阪市西区靉本町一丁目9番15号	(06) 6443-4651

★印…外国為替取扱店

●印…外貨両替取扱店

店舗外ATMのご案内 (61カ所)(平成23年5月31日現在)

富山市

- 富山第一銀行総合事務センター
- アーバンプレイス
- 富山赤十字病院
- JR富山駅
- マリエとやま
- 高志会館
- 富山県庁
- 富山市役所
- ショッピングシティアピア
- 富山市民病院
- 越州村
- アピタ富山店
- 本郷町
- 大阪屋北新町店
- 富山県立中央病院
- アピタ富山東店
- 富山機械工業センター
- 富山県高志リハビリテーション病院
- 済生会富山病院
- 北の森ショッピングタウン
- 水橋ミュージズ
- サンショウ石坂店
- 富山企業団地

- 富山大学(学生会館内)
- 富山大学附属病院
- ホートラムスクエア
- ファボーレ
- 婦中鉄工業団地
- 笹倉
- JR八尾駅前
- グリーンバレー大沢野
- 富山国際大学

立山町

- 立山ナビオ前

滑川市

- エール滑川
- パスタ前
- プラント3滑川店

魚津市

- 魚津中央通り
- アップルヒル
- アピタ魚津店

黒部市

- アルビス黒部店前
- メルシー黒部
- アピタ黒部店

朝日町

- 荒川

入善町

- 入善コスモ21

高岡市

- JR高岡駅
- イオン高岡店
- イオンモール高岡

射水市

- アイシン軽金属(日曜除く)
- 太閤山バスコ
- アル・プラザ小杉
- イータウン
- 三精工業前
- 西新湊

氷見市

- 氷見ブラファ

砺波市

- アピタ砺波店
- イオン砺波店
- サンコー砺波中央店

南砺市

- 福野ア・ミュー
- 南砺中央病院

小矢部市

- ビアゴ小矢部店

飛騨市

- バロー神岡店

○…土曜日稼働店

○…土曜日・日曜日・祝日稼働店

ローン相談コーナーのご案内

■ローン専用フリーダイヤル

☎ 0120-161665

■グリーンビル・ローンセンター支店

TEL (076)422-6100

■イオンFB支店

TEL (0766)27-1231

■魚津駅前支店

TEL (0765)24-4433

お知らせ

○本人確認について

麻薬等の不正取引をはじめとする組織的な犯罪から得た資金の洗浄(「マネー・ローンダリング」といいます。)及びテロ資金供与の防止を行うことが、国際的に重要な課題となっております。

日本においても「犯罪収益移転防止法」により、お取引の際にはお客さまの本人確認を行うため、所定の公的証明の提示等が必要となりますのでご了承ください。

○詳しくは窓口へお問合せください。

○「振り込め詐欺」にご注意ください

振り込め詐欺が頻発しています。不審な請求があった場合は、ご家族や警察に相談して事実関係を確認した上で対処してください。

身に覚えのない返済請求などがあった場合も安易に振込等を行わないようご注意ください。不安な方は、最寄りの警察や消費生活センターなどにご相談ください。

○「振り込め詐欺救済法」に伴う相談窓口の設置について

平成20年6月21日施行の「振り込め詐欺救済法」は、被害者救済の観点から、振り込め詐欺等の犯罪行為により、金融機関の犯罪利用口座に振り込まれ滞留している犯罪被害資金等を、被害に遭った方に分配することにより被害回復を図ることを目的としております。

被害者の皆さまからのお申出および資金の返還手続きの具体的な手続きに関する

相談等につきましては、下記の相談窓口へご連絡くださいますようお願いいたします。

～相談窓口～ 富山第一銀行 営業企画部

【電話番号】 076-424-1245

【受付時間】 月曜日～金曜日 9:00～17:00(銀行休業日を除く)

○銀行取引に関するご相談は、以下の機関でも受け付けています。

全国銀行協会相談室

全国銀行協会相談室は、銀行に関するさまざまなご相談やご照会、銀行に対するご意見・苦情を受け付けるための窓口として、一般社団法人全国銀行協会が運営しています。ご相談・ご照会等は無料です。

詳しくは、一般社団法人全国銀行協会のホームページ (<http://www.zenginkyo.or.jp/adr/>) をご参照ください。

【電話番号】 0570-017109 または 03-5252-3768

【受付日】 月～金曜(祝日および銀行の休業日を除く)

【受付時間】 9:00～17:00

※一般社団法人全国銀行協会は銀行法および農林中央金庫法上の指定紛争解決機関です。

盗難・紛失等のトラブルはここにお電話を!

富山第一銀行ヘルプデスク

☎ 0120-552495 TEL (076)433-7717

24時間
対応!

お客様相談室フリーダイヤル

☎ 0120-462-550

受付時間 平日 9:00～17:00
(土・日・祝日を除きます)